

きゅうしゅう

No.11

編集・発行

九州防衛局 総務部



福岡市博多区博多駅東
2丁目10-7
福岡第2合同庁舎内
092-483-8811

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動状況



◆ Contents ◆

第13回防衛問題セミナー開催	2
ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動	3
米艦船「ジョンS・マケイン」鹿児島寄港	4
佐世保基地米国独立記念行事開催	5
在福岡アメリカ首席領事感謝状贈呈	5
防衛連絡会議開催・平成21年度建設工事顕彰	6
佐世保音楽隊演奏会	7
インフォメーション	8



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau



<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

ソマリア沖・アデン湾における

◆第13回防衛問題セミナー

～ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動について～

■ 日時 平成22年7月8日(木) 18:30～
 ■ 場所 鹿児島商工会議所ビル(鹿児島市)

第13回 防衛問題セミナー
ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動について

開催日 平成22年7月8日(木) 18:00開演 18:30開会
 20:00開演終了予定

場所 鹿児島商工会議所ビル 鹿児島市東千石町1-98
 4階 アイムホール 電話 099-227-1980

講師 海上自衛隊第2護衛艦隊司令 1等海佐 在原 政夫
(鹿児島県海賊対処海上部隊指揮官)

学芸員 長崎県立美術館 学芸員 長崎県立美術館
 学芸員 長崎県立美術館 学芸員 長崎県立美術館
 学芸員 長崎県立美術館 学芸員 長崎県立美術館

参加費 無料

主催 九州防衛局 共催 鹿児島県防衛協会
 協賛 鹿児島商工会議所 鹿児島県防衛協会 鹿児島県防衛協会
 協賛 鹿児島商工会議所 鹿児島県防衛協会 鹿児島県防衛協会



平成22年7月8日(木)鹿児島市(鹿児島商工会議所アイムホール)において、第13回防衛問題セミナーが開催されました。今回のセミナーは、長崎県佐世保市に拠点を置く海上自衛隊第2護衛艦隊司令 在原政夫1等海佐を講師に迎え、「ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動について」をテーマに行いました。

最初に当セミナーの主催者である木坂九州防衛局長から「地元鹿児島県の海上自衛隊鹿屋航空基地所属のP-3C哨戒機が先月8日から第4次派遣隊航空隊としてアデン湾全体の哨戒の任務に当たっていること」が紹介され、ご来場の皆様には、このセミナーを通してソマリア沖・アデン湾における海上自衛隊の海賊対処活動の認識を深めてもらいたいとお話がありました。

引き続き、平成21年7月から11月まで現地で海賊対処の任務に従事されていた第2次派遣海賊対処水上部隊指揮官であった在原1等海佐から、現場の指揮官として、海賊の実態や海外の部隊との役割分担、支援を受ける民間船との調整方法、厳しい自然環境など現場ならではの経験や日本が行う海賊対処活動の意義などについて、写真や図を多用し一般の方々にも分かりやすく、時にはユーモアも交え、説明していただきました。

約80人の聴衆は熱心に在原1等海佐の話に聞き入り、質疑応答の際には、海上自衛隊の海賊対処活動の支援を受けた民間輸送船の関係者から「自衛隊の艦船が見えたときには涙が出るほどうれしかった。心から感謝している」旨のご発言がありました。

セミナー終了後、参加者からは「知らないことが多かった、ソマリア沖海賊対処活動の重要性を再確認できました。」とお声を頂きました。



九州防衛局長 木坂 慎一



海上自衛隊第2護衛艦隊司令 在原 政夫 1等海佐

海賊対処活動について～海上自衛隊～

- ◆ 現在、世界的な驚異となっているソマリア沖・アデン湾の海賊。
日本の生命線といえるこの海域で、自衛隊は海賊対処に取り組んでいます。



護衛艦「さわぎり」

エスコートする護衛艦「さわぎり」



佐世保を母港とする護衛艦「さわぎり」は、平成22年1月30日、第4次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖・アデン湾へ向け出港した。

現地で「さわぎり」は、2月25日に護衛艦「おおなみ」とともに第110回目となる船舶護衛活動を開始して以降、5月31日に第141回目の護衛活動を終了するまでの3ヶ月余りの間に護衛32回、護衛隻数283回の任務を全うし、7月1日に佐世保へ帰港した。

現在は、第5次派遣行動水上部隊として、護衛艦「むらさめ」と「ゆうぎり」の2隻が6月5日からアデン湾において引き続き船舶の護衛活動を行っている。

これまでに自衛隊では、157回(1,071隻)の護衛を行っています。
(平成22年7月23日現在)



久しぶりの再会を喜ぶ隊員とその家族



護衛艦「さわぎり」佐世保へ帰港

1月30日、海賊対処行動水上部隊第4次隊として佐世保を出港した護衛艦「さわぎり」が、7月1日、海賊対処活動を終え、佐世保基地業務隊の倉島岸壁に帰港しました。

「さわぎり」の帰港に伴い、同岸壁では帰国式が開催され、加藤耕司佐世保地方総監が、「厳しい環境での活動に対し諸外国から感謝を受けており、海賊との戦いは続けなければならない。引き続き任務に励んでほしい。」と北沢俊美防衛大臣の訓示を代読されました。

帰国式後、過酷な任務を終えた隊員達は、約4ヶ月ぶりに再会する家族の元へ駆け寄り、幼いお子さんを抱きかかえるなど喜びを分かち合い、出迎えるご家族も安堵の表情で再会を喜んでいました。



海自護衛艦「ちょうかい」



米海軍駆逐艦「ジョンS・マケイン」

日米安全保障条約改定50周年記念

米海軍駆逐艦「ジョンS・マケイン」(DDG56)



共同記者会見



入港歓迎式典

7月9日(金)午前9時過ぎ、米海軍横須賀基地を母港とする第7艦隊第15駆逐艦隊所属のミサイル誘導駆逐艦ジョンS. マケイン (DDG-56) が鹿児島港谷山一区の8号岸壁に海上自衛隊護衛艦「ちょうかい」と並んで接岸した。

この日8号岸壁には海上自衛隊の護衛艦3隻(「ちょうかい」、「あさゆき」、「せんたい」)が停泊しており、翌10日と11日には「自衛隊みなと祭り」が行われた。今年には昭和35年1月19日に署名された日米安全保障条約改定50周年に当たり、米海軍と海上自衛隊の艦船が参加する記念行事が横須賀や呉で行われている。ジョンS. マケインは安保改定50周年を記念して鹿児島港の自衛隊みなと祭りに参加したものであり、米海軍と海上自衛隊の艦船が同時に入港したのは九州で初めてのことであった。接岸後歓迎式典が行われ、それに続いてジョンS. マケインの艦長と海上自衛隊第16護衛隊司令による共同記者会見、ジョンS. マケインの艦内見学などが行われた。

翌10日(土)は、南九州市知覧平和公園多目的広場でジョンS. マケイン、護衛艦「ちょうかい」の乗組員、及び地元同好会の人達がソフトボールの親善試合を行った。この日は朝から空模様が芳しくなかったが、午後から試合が行われた間中一滴(?)の雨も降らず、和気あいあいのうちにスポーツ交流を終えた。

◆スポーツ交流



!!ナイスバッティング!!



!!セーブ!!



!!お疲れ様でした!!



アメリカ独立記念日イベント開催

～米海軍佐世保基地～

テーマ ～南国～

アメリカ独立記念日は、1776年にアメリカ独立宣言が公布されたことを記念して、毎年7月4日に定められているアメリカ合衆国の祝日です。

米海軍佐世保基地においても、7月4日佐世保市平瀬町の米軍施設「ニミッツパーク」で記念イベントが開かれました。

会場にはバーベキュー、佐世保バーガーなどの露天の出店のほか、フラダンスやヒップホップダンス、ホットドッグの早食いコンテストなどもあり、また、夜には佐世保港内で花火が打ち上げられ、大勢の市民で賑わっていました。



● 在福岡アメリカ首席領事 感謝状贈呈

在福岡アメリカ領事館 マルゴ・J・キャリントン首席領事の離任に当たり、同女史の在任中の功績に謝意を表すため、6月18日、木坂九州防衛局長から感謝状を贈呈した。

マルゴ・J・キャリントン氏は、平成19年8月に首席領事に就任以来、防衛行政に関連する諸問題の解決に尽力され、日米両国の友好関係の維持増進に奇与した。

マルゴ・J・キャリントン氏は、フロリダ大学で政治学とフランス語を専攻し学士号を取得後、同大学院で国際関係論の修士号を取得。

1993年、米国国務省に入省後、東京やクアラルンプールの米国大使館などに勤務した後、在福岡アメリカ領事館の首席領事を務められた。

今後は、アメリカ本国に戻った後、米国の家族及び仕事と家庭の両立に関する問題を研究する予定であるとのことである。



木坂九州防衛局長 マルゴ・J・キャリントン首席領事

防衛連絡会議開催について

平成22年5月26日、九州・沖縄を管轄する陸上自衛隊西部方面総監部（熊本市在）において、西部方面総監、九州防衛局長及び沖縄防衛局長らが一同に会し、広く防衛政策についての理解を得るために実施する施策や防衛行政等に係る事項について、意見交換し、一層の相互理解を深めることを目的とする防衛連絡会議が行われました。

以前は、防衛施設周辺対策事業や建設工事等を主なテーマとした施設連絡会議が年一回開催されておりましたが、防衛省の組織改編に伴って、地方防衛局に防衛行政の業務が付与されたこともあり、新たにスタートしたものです。

会議では、当局から地方協力確保事務の取り組み状況（地方公共団体等への防衛白書の説明、重要な防衛政策について一般の方々に理解を深めていただくために行う防衛問題セミナー、災害等各種事態に対する当局の対応等）について説明を行い、防衛省・自衛隊の各種施策、事態対処に係る対応を円滑かつ効果的に実施するためには、両者の連携が不可欠であることを改めて確認しました。

西部方面総監部からも地方防衛局との連携に係る提言がなされ、活発な意見交換を通して大変有意義な会議となりました。

今後は、本会議に航空自衛隊と海上自衛隊も参加するよう調整を図り、より充実した会議とすることとしております。当局としては、当会議を始め、あらゆる機会を通して部隊等との連携強化を図り、円滑かつ適切な業務の遂行に努めます。



平成21年度優秀工事等の顕彰～九州防衛局・熊本防衛支局～



九州防衛局調達部長顕彰受賞者

平成22年7月1日、九州防衛局及び熊本防衛支局において、九州防衛局は調達部長から、熊本防衛支局は、支局長からそれぞれ平成21年度優秀工事等の顕彰授賞式を行いました。本顕彰制度は、当局が発注する建設工事等に関し、**優れた工事目的物であり、他の模範にふさわしいものを優秀工事等として顕彰**するもので、平成20年度から全国の地方防衛局において実施しております。なお、顕彰された場合には、総合評価方式等の発注において適正な評価を与えるものとしており、請負業者の皆様におかれましては、引き続き現場を指導するなど、他の模範となるように努力されることを期待しております。

九州防衛局

- 株式会社とみたメンテ 佐世保米軍 (19) 岸壁付帯施設新設建築工事
- 松尾建設株式会社 太刀洗 (20) 局舎新設等建築その他工事
- 株式会社大建設福岡事務所 太刀洗 (21) 体育館新設等建築設計
- 株式会社梓設計九州支社 前川原 (21) 教育施設基本検討
- 九州総合建設株式会社 横瀬貯油所 (19) 進入路造成工事
- 株式会社東海テック 脊振山 (20) 燃料施設新設土木その他工事
- 日本工営株式会社福岡支店 海・大村 (20) 環境影響評価
- 双峰設備株式会社 佐世保米軍 (19) 受電所新設等設備工事
- 川北電気工業株式会社九州支社 佐世保米軍 (19) 受電所新設等電気その他工事
- 株式会社九電工 湯布院 (19) 食厨新設設備工事
- 東芝プラントシステム株式会社九州支社 佐世保 (21) 倉島電源設備改修工事

熊本防衛支局

- 日本工営株式会社福岡支店 新田原 (20) 防衛施設整備監理業務
- 株式会社熊谷組 下甕島 (18) 敷地造成等土木工事
- 株式会社上田商会 熊本 (20) ポイラー換装機械工事

♪奏でる夢のハーモニー♪



海上自衛隊佐世保音楽隊演奏会

- ◆ 開催日：平成22年6月24日
- ◆ 場所：アクロス福岡（福岡市）

6月24日、海上自衛隊佐世保音楽隊は、地元の皆様の熱心なご支援とご協力を得て、約10年ぶりに福岡市内の「アクロス福岡」にて演奏会を行いました。本演奏会では、海上自衛隊の紹介映像などを織り交ぜながらダイナミックかつ繊細な吹奏楽を披露し、ご来場頂いた多数の方々を魅了しました。



防衛省 広報用パンフレット配付!

～九州防衛局、小倉防衛事務所～

九州防衛局では、ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための自衛隊の活動についてご理解を深めて頂くことを目的として「ソマリア沖・アデン湾の海賊対処」の広報用パンフレットを、自衛隊が開催する各種イベント時等において、ご来場の方々にお配りしております。なお、この日においても、ご来場頂いた方々は演奏会プログラムと広報用パンフレットを片手に席につかれ、パンフレットを熱心に読む方も見受けられました。



佐世保音楽隊は、昭和30年に発足し、北は山口県、南は沖縄県までを主な活動範囲として、「皆様に親しまれる音楽隊」をモットーに演奏会やパレードをはじめ式典や各種行事への参加、学生に対する演奏技術指導等、その活動は、年間80回近くに及びます。

また、海上自衛隊が毎年実施している遠洋練習航海には、練習艦隊音楽隊として数名ずつ参加し、国際親善にも大きく貢献しています。

6/4 陸自第4音楽隊演奏会
(飯塚コスモポリにて)



6/24 佐世保音楽隊演奏会（アクロス福岡にて）



Information

陸・海・空 自衛隊
平成22年度 イベント情報

月日	駐屯地（場所）	行事名	お問い合わせ先
毎月	佐世保市倉島岸壁	護衛艦一般公開 0900～1100、1300～1530	0956-23-7111 （佐世保広報）
9/18 19	博多港（砕氷船しらせ入港予定）	艦艇一般公開	092-584-1883 （福岡地本広報）
10/10	西部方面隊（熊本市健軍）	西部方面隊創隊54周年記念行事	096-368-5111 （西方広報室）
10/17	都城駐屯地（都城市）	都城駐屯地59・43普通科連隊創設48周年記念行事	0986-23-3944 （都城広報室）
11/13	春日基地	開設記念行事	092-581-4031 （西警団広報班）
11/14	築城基地	航空祭	0930-56-1150 （築城広報班）
11/28	芦屋基地	航空祭	093-223-0981 （芦屋広報班）
12/19	新田原基地	航空祭	0983-35-1121 （新田原広報班）

◆音楽演奏会

※多数のご来場とご参加をお待ちしております。

月日	コンサート名	場 所	音楽隊	お問い合わせ先
9/18	陸・海・空三自衛隊合同演奏会	熊本県立劇場（熊本市健軍）	西部方面音楽隊	096-368-5111 （西方広報室）
10/1	春日ファミリーコンサート	ふれあい文化センター（春日市）	第4音楽隊	092-591-1020 （4師団広報室）
10/3	ふれあいコンサート in 筑紫野	筑紫野文化会館（筑紫野市）	西空音楽隊	092-581-4031 （西警団広報班）

アスベストに係る健康相談窓口について

九州防衛局では、アスベスト（石綿）に係る在日米軍従業員等の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト（石綿）に係る健康相談を希望される方は、下記に掲げる最寄りの窓口にご相談下さい。

- 対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方
- 相談内容 アスベスト（石綿）に関すること
（例）●ご自身の健康不良や健康不安に関すること
●労災補償制度及び健康管理手帳制度に関すること
●相談機関の紹介に関すること等

アスベスト（石綿）による健康被害に係る健康相談窓口を開設しています。

相談窓口

- 九州防衛局 総務部労務対策官
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎
電話：092-483-8814
- 佐世保防衛事務所 首席労務対策調査専門官
〒857-0041 長崎県佐世保市木場田町2-19 佐世保合同庁舎
電話：0956-23-3157
- 独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構 佐世保支部
〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1
電話：0956-23-7191

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

（平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日）
（上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい）

夜間及び休日の連絡先 TEL(092) 483-8832
FAX(092) 472-1959

編集後記

九州では、豪雨の後梅雨が明け、今は蒸し暑い日が続いている。そんな中、広報「きゅうしゅう」の実質的編集長であったO部長が本省へ栄転された。思えば、4月以降広報とは無縁の素人相手に歯痒い思いを度々されたものと推察する。不肖の弟子ではありましたが、免許皆伝とはいかぬまでも、目録くらいはいただけただけのものではないかと勝手に思っています。本号「きゅうしゅう」の採点は如何に。
“Dedicate this issue to Mr. O, the editorial wizard (本号を編集の魔術師O部長に捧ぐ。)”